

## 施設使用料金改訂についてのお知らせ

国立沖縄青少年交流の家

平素より当施設のご利用についてご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨今の少子高齢化に伴う青少年人口の減少、新型コロナウイルス感染症による生活様式の変化やデジタル化社会の急速な進展、また、社会における新たな働き方改革の浸透等、国立青少年教育施設においても社会の急速な変化に伴い予測困難な様々な課題に直面する中、各地方施設ではその課題解決に向けて良質な体験活動の提供をするため職員一丸となって取り組んでいます。

さて、これまで青少年一人ひとりが幸福を追求できる持続可能な社会の実現というビジョンを掲げ政府予算及び自己収入等により事業及び研修等を実施しておりましたが、施設の充実に係る経費のすべてを政府予算で賄うことが困難となり様々な対応策を踏まえ令和6年度より経費の一部を利用者様にご負担をいただいているところです。

しかしながら、施設の老朽化等全国28施設の健全な運営においては運営予算が必要になる中、政府の財政事情等により思うような予算確保が困難となり更なる施設使用料金や運営の在り方等見直しを図り、年度途中ではありますが令和7年10月1日より施設使用料金の一部を下記の通り改訂することとなりました。

つきましては、ご利用者様の更なる負担について大変心苦しく、恐縮に存じますが皆様のご理解とご協力についてお願い申し上げます。

### 記

#### 1.改定内容

令和7年度の経過措置として3泊目以降無料となっていた制度を廃止し、宿泊期間中は下記の施設使用料金が1泊毎に発生する。

・幼児A（年少未満）	0円
・幼児B（年少～年長）	本館 300円/泊 キャンプ場 300円/泊
・児童生徒（小学生～高校生）	本館 600円/泊 キャンプ場 300円/泊
・大学生（4年生大、短大、専修学校専門課程等）	本館 1,200円/泊 キャンプ場 600円/泊
・大人（上記に該当しない方）	本館 2,500円/泊 キャンプ場 1,200円/泊

以上